高円宮賜杯第２９回全日本軟式野球大会
感想文原稿用紙

（都道府県）栃木　代表　（チーム名）真岡クラブ

（氏名）藤沢有輝也　（ポジション）ショート

ぼくにとって、この全国大会は忘れられない一生の宝物になりました。
県の予選でたくさんのチームに勝ちぬいて優勝した日から、プロ野球選手がつかっている神宮球場でぼくたちもできる日を思い、わくわくしていました。
8月15日の開会式にきたときは、とてもうれしかったです。
そして、試合では一回戦から神宮球場で、しかもナイターを経験できたことが思い出に残っています。結果はベスト16だったけれど、仲間たちといっしょに全力で試合をしたから、くいは残りませんでした。負けていても最後まであきらめずに楽しくやることがチームの目標だったので、精一杯戦いました。そして、キャプテンとして責任をもってチームをひっぱることもできました。中学や、高校でも野球をやるので、この経験を生かしてがんばりたいです。
時にはきびしく、時には優しく練習してくれ

ご協力ありがとうございました。

たかんとく、コーチ、いつも支えてくれた家族にも感謝を忘れません。
最高の夏ありがとうございました。